

会 議 録

会議名	平成25年度 第1回 相模原市経営評価委員会		
事務局	企画部 経営監理課		
開催日時	平成25年8月7日(水曜日) 午前10時10分～午後12時00分		
開催場所	市役所本庁舎 本館2階 第1特別会議室		
出席者	委員	出席委員7人(別紙のとおり)	
	事務局	4人(経営監理課長 他3人)	
公開の可否	公開可	傍聴者数	0人
公開不可・一部不可の場合は、その理由	/		
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> 1 委員長及び副委員長の選出 2 傍聴者確認 3 議事 <ol style="list-style-type: none"> (1) 平成24年度アクションプランの評価について (2) その他 		

主な内容は次のとおり。

- 1 委員長及び副委員長の選出
「相模原市経営評価委員会規則第3条第2項」の規定に則り、委員の互選により山口委員が委員長に、田所委員が副委員長に選出された。
- 2 傍聴者確認
- 3 議事
 - (1) 平成24年度アクションプランの評価について
局評価の状況や評価方法等について説明を行い、質疑を行った。
 - (2) その他
事務事業評価の評価方法等について説明を行った。

(以下質疑応答・意見交換 委員の発言、事務局の発言)

平成24年度アクションプランの評価について

本委員会で審議する事項は、評価項目や評価基準を含め、これまでの評価結果について意見等を言うものなのか。

基本的には、評価に関わる全ての事項について、ご意見をいただくものだが、アクションプランについては、委員会で定めた評価基準により、既に2年間の評価を実施しているため、ここで評価基準等を変更するのは難しい部分もある。

評価の中にある進捗度と目標達成度の点数はどのように決定するのか。

点数については、多少、所管課の裁量が出てしまう部分ではあるが、進捗度は年次計画の取組状況を総合的に見て10段階で評価をし、目標達成度は数値目標としているものであれば、その割合などで点数化している。

アクションプランの評価は、その取組の難易度や、着手から実行までの経過等を客観的に見る必要がある。このため、委員会としては、実際の取組内容も見つつ、併せて評価結果を見ながら、総合的に評価をしていく。そして、委員会として、どう考えるのかを出していく必要がある。

本来、難易度が高い取組については、通常取組と違って難易度に応じて年次計画を立てていく必要がある。このような仕組みがないため、難易度の高い取組については、いつもD評価となってしまうのではないか。

難易度を評価システムに組み込むことは難しいと思うので、これについては、委員会の裁量としてはどうか。

この評価を何に活用するのかが重要である。たとえば、問題の洗い出しに活用し、予算を投入することや職員を増やしていくことにつなげていくなど、その目的を明確にする必要がある。

D評価となっている未完了の取組は次期計画である都市経営指針実行計画にも位置付けており、継続して取り組んでいくこととなっている。このため、委員の皆様のご意見を元に、次期計画の評価シートは作成していきたい。

多くの取組で投入経費が0円となっているが、どのような捉え方なのか。

人件費を経費に算入していないため、このような状況となっている。次期実行計画では投入経費の捉え方についても再検討したい。

人件費が投入経費に入っていないと、削減効果額の信憑性が低くなってしまうので捉え方を考える必要がある。

本日の資料だけでは何を評価すればよいのかわからない。評価方法などについても、ご説明いただきたい。

今後、各取組の個票をお示しさせていただくとともに、評価の作成マニュアル等を説明させていただく。

各取組の詳細や基礎数値が、提出資料だけではわからない。例えば、事業仕分けは、何の事業が対象だったのかなどが不明である。

総合計画と都市経営の関係や、評価にあたって、どのような庁内組織で検討しているのか、わかる資料を提示されたい。

総合計画と都市経営ビジョンとの関係や、事務事業評価とアクションプランの評価方法についてお聴きしたい。

都市経営ビジョンは、総合計画を推し進める一つのツールとして総合計画を行政改革の視点で横から見ている形だが、総合計画への明確な位置付けはされていない。また、評価については、総合計画の施策評価を総合計画審議会が実施し、この施策を構成する事務事業の評価とアクションプランを当委員会が評価をすることとなる。なお、事務事業評価は事業のあり方等の評価を、アクションプランは実施状況の評価をお願いしたいと考えている。

総合計画に関わる評価を2つの委員会が実施するのは難しい部分もあると思うが如何か。

現在の総合計画の進行管理については、この方法で3年間は実施したいと考えているが、改善すべき点もあるかと思うので、次期進行管理において改めて検討していきたい。

引き続き審議とする。

(2) その他

事務事業評価の実施期間がタイトになっているが、可能なのか。

厳しいスケジュールではあるが、総合計画審議会との連携もあるので、このスケジュールをお願いしたいと考えている。

市の各課等の事業内容がわかる資料をいただきたい。

組織図など参考となるものを提供する。

相模原市経営評価委員会委員名簿

氏名	所属団体等	出欠
山口 由紀子	相模女子大学教授	出
川崎 一泰	東洋大学経済学部教授	出
出雲 明子	東海大学准教授	欠
霧生 卓	公認会計士	欠
田所 昌訓	相模原市自治会連合会	出
長谷川 光明	相模原商工会議所	出
大島 浩之	公募委員	欠
西村 初代	公募委員	出
芳賀 貞江	公募委員	出
安田 隆春	公募委員	出